

山田体協住民スポーツ大会実施要項

- 目的 山田地域住民の間にスポーツを振興し、その普及発展を図り、健康の保持増進、生活の明る化を目的とする。
- 日時 平成26年10月12日【日】午前9時
但し、雨天の場合は中止（順延なし）「中止の場合、無線広報午前6時30分」
- 会場 山田総合グラウンド
- 主催 山田体育協会
- 共催 富山市スポーツ推進委員協議会
- 後援 山田地域自治振興会
- 競技方法 チーム対抗による
- 出場資格 富山市山田地区に住所を有する者
- 出場制限 出場制限回数なし
- 得点 個人、団体競技は全て決勝とし、得点は次のとおりとする。

得点	順位	1	2	3	4	5	6	7	8
個人		8	7	6	5	4	3	2	1
団体		20	18	16	14	12	10	8	6

- 表彰 イ. 個人、団体競技における表彰は上位3位までとし、賞品を授与する。
ロ. 総合優勝チームには、優勝旗・賞状を授与する。但し、同点数の場合は、各種目上位入賞数を以て決定する。各チームには参加賞を授与する。
ハ. 総合2. 3位チームにはカップ・盾・賞状を授与する。

12. チームの色別

チーム名	南部	川西	湯	中村	小島	北部	東部	西部
区分	黄	赤	紫	桃	青	白	橙	緑

13. チーム長

チーム名	氏名	チーム名	氏名	チーム名	氏名	チーム名	氏名
南部	荒屋貞博	湯	清水雄一郎	小島	松岡芳治	東部	竹森文市郎
川西	西野義明	中村	若林 博	北部	増田忠之	西部	山田憲彰

- その他 イ. 競技上の異議申し立ては、次の競技開始前にチーム長より審判長に行う。
ロ. 競技上のルールに違反した場合は失格とする。
ハ. チーム旗、ハチマキ等は、チームにおいて準備する。
- 二. 入場時に各チームのプラカードを持って入場する。
- 木. 競技におけるスパイクの使用は認めない。
- ヘ. 競技には、運動に適する服装で出場すること。
- ト. 選手区分における年代の繰り上げは認めない。繰り下げる（高年代の方の低年代層への参加）は不可。
チ. 年齢は平成26年4月1日現在とする。

大 会 役 員

【大会長】	田中 徹夫
【大会副会長】	小西 良進
【顧問】	浅名長在エ門 若林 正幸 吉田 良雄 杉坂 幸雄 福田 六雄
	森口 正行 上山 清隆 若林 外治 山田 憲彰 松田 信雄
【参考】	館谷 明彦 宮崎 一成 坂下 昇清 白石 豊 吉藤 重弘
	平田 和靖 前田 孝二 山田 賢 荒屋 貞博 山川 栄人
	西野 義明 竹林 吉治 山田 義雄 清水雄一郎 若林 博
	松岡 芳治 清水 弘司 伊藤 和夫 井上 慎二 高沢 博之
	扇田 建治 倉田 勇雄 川村 稔 梅村 孝信 竹森文市郎
	松本 修一 谷林 光雄 増田 忠之 矢合 純子

競 技 役 員

【審判長】	◎菅田 真一
【庶務】	◎浅名 通紀 谷口弥一郎（機器設置）
【進行放送係】	◎山岸 清志 柴田 恵子
【競技説明・出発係】	◎上山美智子 浅名 稔 中澤 正美
【観察・用具係】	◎三井 智 清水雄一郎 前田 利司 今井 博富 山崎 文雄 石崎 貞嗣
	谷口 忠義 斎藤 雅也 松島 唯佳 藤田 健治 小泉 信夫 岩杉 一朗
	西島 喜一 山田中学校生徒
【決勝係】	◎千澤 薫史 杉本 祐文 谷浦 翔平 二俣 逸平 山田中学校生徒
【記録係】	◎岩杉 陽一 伊藤 幹子 役川真理子 滝上真佐子 杉林 広和
【医務係】	◎山崎ひとみ
【賞品係】	◎中沢 栄三 八田 照子 (◎印は、主務者)

山田体協 住民スポーツ大会

日時 平成26年10月12日(日)
午前9:00 開会式～午後1:00 閉会式(予定)
(昼食時間はとりません)

会場 山田総合グラウンド
雨天中止(順延なし)
中止の場合、無線広報 午前6時30分



会場図及び入場経路

選手・役員集合場所整列隊形

南北西湯川中東小役
部部部 西村部島員

選手・役員
集合場所

南部 東部 湯 川西

(応 援 席)

本 部

小島 北部 中村 西部

(応 援 席)

主 催	山田体育協会
共 催	富山市スポーツ推進委員協議会
後 援	山田地域自治振興会
協 賛	山田地域ふるさとづくり推進協議会 JA山田村、山田温泉病院 五感リゾート牛岳（牛岳温泉健康センター） 山田ディサービスセンター福楽 富山新聞社、小杉スポーツ (株)富山環境整備、エイトツアーズ

住民スポーツ大会プログラム

～ 各競技選手はスタート地点にすみやかに集合しましょう ～

No	種 目	場 所	区分	選 手 区 分	
1	準備運動 (ラジオ体操)	フィールド	採外	全 員	
2	100m 走	トラック	採外	小・中学生	
3	100m 走	トラック	個	女子10代・20代・30代以上(各1名) 男子10代・20代・30代・40代以上(各1名)	計7名
4	大 縄 跳 び	フィールド	団	男女各6名(年齢不問)	計12名
5	ちびっこレース (30m走)	トラック	採外	未就学児	
6	出 た と こ 勝 負	フィールド	団	10代・20代・30代・40代・50代 60代・70代以上男女各1名	計14名
7	海抜0m	フィールド	団	30才以上男女各5名	計10名
8	第1ゲート通過	フィールド	団	60才以上	計8名
9	400m走	トラック	個	小学生高学年(4・5・6年)自由参加	
10	1,000m走	トラック	個	中学生以上自由参加	
11	3種競技メドレー	フィールド	団	中学生以上	計9名

(全国大会出場選手等の紹介)

12	宝 ひ ろ い	フィールド	採外	70才以上	
13	ハリケーンレース	フィールド	団	20才以上男女 各8名	計16名
14	パークゴルフで ホールインワン	フィールド	団	50才以上	計8名
15	玉 入 れ	フィールド	団	男女各10名	計20名
16	総 合 リ レー	トラック	団	女子10代・20代・30代以上 男子10代・20代・30代・40代・ 50代以上 (各1名)	計8名

説 明
〈3—100m走〉 女子30代以上→20代→10代→男子40代以上→30代→20代→10代の順で行う。(アレース)
〈4—大縄跳び〉 12人一組となり2人で大縄を回し10人で跳ぶ。時間無制限で2回行い、その合計点を競う。同点の場合は1~3位までの順位決定戦を行うが、それ以下のチームで同点の場合は決定戦を行わずその順位の得点とする。
〈6—出たとこ勝負〉 サイコロを2m先のラインを超えるまで投げ、出た目(1・2・3)によってサイコロを持って折返点(10・20・30m)を回り、次者にリレーする。0が出た場合とラインを超えない場合はやり直し。(スタートがタスキをかけてアンカーとなる。) 走る順番は各チームで自由とする。
〈7—海抜0m〉 両手に柄杓を持ち、10m地点にあるバケツから水を汲み、20m地点にある2本の1升瓶に水を入れ、次者にリレーをする。(どちらの瓶に水を入れてもよい。) 2本とも水が満杯になればゴールへ向かう。
〈8—第1ゲート通過〉 スティックで2m先のゲートにボールを打ち、通過したらボールを持って折返点を回り次者にリレーする。(アンカーはそのままゴールへ向かう。) 出発ライン=2m=ゲート=10m=折返点
〈9—400m走〉 小学生高学年(4・5・6年)自由参加。上位8名(男女混合)に個人種目の規定どおりの点数を与える。
〈10—1,000m走〉 中学生以上自由参加とする。男女各上位8名に個人種目の規定どおりの点数を与える。
〈11—3種競技メドレー〉 ゴルファー①はゲートボール用のスティックで2種類の玉(ソフトボール・パーゴルフ)のどちらか1個を打ち2m先のゲートを通過させる。ゴルファー②はもう1種類の玉を打ち、同じく2m先のゲートを通過させる。走者③はゴルファー①・②がゲートを通過しない場合の玉返し役となる。2種類の玉がゲートを通過したら、走者③は合団としてチーム旗を揚げる。ゴルファー①と②と走者③は3人で輪の中に入り、20m先のコーンを1回転して30m先で折返して次組にリレーする。(アンカー(3組目)は折返し点を1回転してゴールへ向かう。)
〈13—ハリケーンレース〉 2mの棒を4名で握りスタートして10m先・20m先のコーンを1回転して30m先で折返してもう1回それぞれのコーン(10m先・20m先)を1回転してから次組にリレーする。(アンカーは折返し点を1回転してゴールへ向かう。)
〈14—パークゴルフでホールインワン〉 パークゴルフのクラブでボールを打ち、5m先の直径1.5mのホール内にボールを止めるようにねらう。ボールがホールに止まらない場合は、スタートまで戻り止まるまで打つ。ホール内にボールが止まったらボールを持って20m先で折返して、次者にリレーする。(アンカーはそのままゴールへ向かう)
〈15—玉入れ〉 ジャックリ40個を高さ5mのカゴに(1分間×2回)入れた合計点を競う。同点の場合は、1~3位までの順位決定戦を行うが、それ以下のチームで同点の場合は決定戦を行わずその順位の得点とする。
〈16—総合リレー〉 一人150m走る。ただし、走る順番は各チームで自由とする。